国際交流

ちひろ美術館では開館以来、日本国内にとどまらず海外にむけても様々な形でいわさきちひろや絵本文化の発信を続けています。ボローニア (イタリア) やブラティスラバ (スロヴァキア) での絵本原画コンクールへの参加、世界各地の画家、絵本美術館、図書館への訪問や来訪を通して、多くの交流を行ってきました。

近年では、中国、韓国、ベトナムなどアジアの国々でピエゾグラフによるいわさきちひろ展を開催、多くの人たちに見ていただいています。

来日されたビネッテ・シュレーダーさん(左)を囲んで　1988年

中国の絵本画家、蔡皋さんによるギャラリートーク　2006年

フセイン・ジャマアーン氏来館　1990年

美術館中庭で制作中　パツォウスカーさん　1990年

パツォウスカーさんを囲む会　1999年

武建華氏夫婦来館　2002年

ちひろ公園ではしゃぐユゼフ・ヴィルコン氏　2005年

ドイツのトロイスドルフ絵本美術館館長(右から2人目)らがゲストブックにサインする　2005年

イ・オクベ氏サイン会　2006年

韓国のイラストレータたち来館　2006年

世界の絵本画家の展示を見るパク・チョルミン氏　2006年

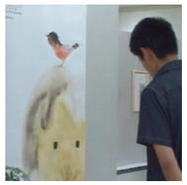
イギリスの絵本研究者ブライアン・オルダーソン氏　2007年

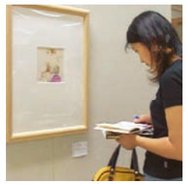
2004 年

中国・大連
遼寧師範大学での
ピエゾグラフ展

●感想ノートより
平和は永久に変わらないテーマであり、国境を持ちません。岩崎ちひろの絵の中に、私はもうひとつの世界―平和に対する希望の世界を感じます。

私の心の中は嬉しさでいっぱいです。なぜなら、私の面影と向き合っているからです。あなたはいかが？





展覧会場で熱心に作品や絵本に見入る学生たち。会場つくりから飾り付けまで、すべてを学生たちの手で行った

開会式は、日本からの訪中団を含め200名の人々でにぎわった

2005 年

韓国・ソウル
パジュ・ブックシティでの
ピエゾグラフと絵本の歴史展

ソウル郊外に誕生した出版団地パジュ・ブックシティのオープニングを記念して開催された。韓国の民画や 50 年代の貴重な絵本原画の展示とともに、ちひろのピエゾグラフ作品、日本絵本賞受賞作の複製画、日本と西欧の絵本の歴史を伝える貴重書が展示された。

2005 年

ベトナム・ハノイ
女性博物館でのピエゾグラフ展

●感想ノートより
この展示をとても楽しみにしていました。日本人の画家の絵を観たことがなかったからです。しかし、展示に来てとてもびっくりしました。絵を全部観て、うつくしさを感じようと、２日間で３回来ました。いわさきちひろさんの絵は、やさしい色を使って、子供のうつくしさをよく表していますし、強い線ではないけれど、観ているとよくやさしさが感じられます。今度、またちひろさんの絵を観られますように。

グエン・ティ・ヴィン女史（右から3人目）を迎えての華やかな開会式には服部在ベトナム大使も出席

『母さんはおるす』の舞台となったタム・ガイ村（チャビン省）を訪ねて
物語の主人公グエン・ティ・ウットさんの子どもたちと交流

2005 年

ベトナム・ホーチミン
女性博物館でのピエゾグラフ展

●感想ノートより
私は本当に感動しました。いままでこのように子供の純粋さを正確に描かれた絵を見たことがありません。その純粋さは絵の具の絵で描かれた様々な動きと、パステルと鉛筆で描かれた絵の簡単なスケッチにだけ表現されただけではなく、それ以上にちひろがこれらの絵にこめた子供たちへの愛情が表れたものだと思います。

私にとってちひろの海の絵はとても印象的でした。それはとても綺麗で、リアルで、非常に個性的だと思います。それはきっと、自然と平和を愛する心の持ち主の作品に違いないと思います。

会場は市内の小中学校の子どもたちでにぎわった

博物館のスタッフによるギャラリートークが好評

2006 年

中国・南京
南京芸術大学での
絵本に関する講演と交流会

同校に新設された絵本学科の学生たちや現在、絵本画家として活躍する卒業生を迎えて、「絵本の表現と歴史」「魅力的な絵本」をテーマに講演、熱気に満ちた交流会が行われた。

2006 年

ベトナム・チャビン
チャビン総合博物館での
ピエゾグラフ展

前年のホーチミンでの展覧会がきっかけとなって、タム・ガイ村のある省都チャビンでの展覧会が実現。

スタッフ総動員で行われた飾りつけ作業

美しく整えられた会場風景

2006 年

ベトナム・
ホーチミン／ハノイ
戦争証跡博物館での
ピエゾグラフ展と
平和村での交流会

●感想ノートより
ちひろさん、この戦争証跡博物館を訪れて一番印象深かったのはここ、あなたの絵が展示された部屋でした。絵に描かれたさまざまな感情を表現している子どもたちは、戦争中の自分の子ども時代、そして他の子どもたちについての記憶をよびさます。本物のような線で描かれた絵、シンプルだけれど特別な絵をありがとう。

開会式

ベトナムでの展覧会を共催してくださったベトナム女性同盟をハノイに訪ねて

平和村、枯葉剤の被害を受けた子どもたち。ちひろTシャツを着てご満悦

新婚間もないドクさん夫妻と

スタッフによるギャラリートーク